

子どもたちの主体的な活動を 支える保育家具「おおきな木」

第198号 2020年12月14日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社ガヤ 奥山卓矢

見守る保育家具

ギビングツリー共同開発 見守る保育家具

株式会社世界文化ワンダークリエイティブ様から、リニューアルした保育家具
「大きな木」についてのご紹介です！

ワンダーでは、以前より藤森平司先生の見守る保育の考え方に賛同し、その
学びの中で「子どもたちの主体的な活動を支える保育家具」というコンセプ
トはそのままに、新しい「おおきな木」へとリニューアルいたしました。」
とご案内がありました。

ギビングツリー藤森代表からは、「子どもは、様々な環境との相互作用に
より発達していきます。そのために、子どもが環境に興味や関心を持ち、
自発的に働きかけることができる環境を用意することが必要になってきま
す。

そして、その環境に子どもが主体的に関わることができるように、十分な種
類と数の遊具や道具、素材を用意し、子どもが自ら選び、片付けができるよ
うな環境も用意します。

遊具や教材などの収納棚は、子どもが自分で取り出しやすいように、レイ
アウトを変更したり、子どもの目線の高さのものをゾーンごとに設置するなど
工夫が大切になります。」とメッセージを寄せられています。

詳しく知りたい方は、お近くのワンダー販売店にお問い合わせください。

ギビングツリー共同開発/見守る保育家具
EARLY CHILDHOOD FURNITURE
おおきな木
新しく生まれ変わった「おおきな木」では、子どもたちの主体的な活動を
支える保育家具というコンセプトはそのままに、タフで動きのよい
キャスト、取り外しできるディスプレイ天板など、丈夫さと使いやすさを
追求しました子どもたちに生きる家具なので、ぬくもりのある良質な
木材、どんな保育室にも合う美しいデザインにこだわりました。

品質UP
リニューアル

ぬくもりのある上質な木材と丈夫な部品を使用しています

●遊具材質/メタクリル樹脂製(木製)、アクリル(引取出し部)、
黒・白(組立)、PA・PU(キャスト)

「わいわい組・ららん組・すいすい組」